

2012年1月1日～2013年12月31日の期間に
当科で成人T細胞白血病・リンパ腫(ATL)と診断された方へ
「第12次ATL全国実態調査研究」へのご協力をお願い

大分県厚生連鶴見病院血液内科では、上記に該当される患者様の診療情報等を利用する研究「第12次ATL全国実態調査研究」へ参加しております。研究の内容および参加については当院の臨床研究倫理審査委員会にて許可されております。本研究に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、または研究について詳細にお知りになりたい場合は担当医にお声かけください。

【研究課題名】

第12次ATL全国実態調査研究

【研究責任者】

埼玉医科大学国際医療センター造血器腫瘍科 塚崎邦弘

【研究の対象となる方】

本研究参加施設で2012年1月1日～2013年12月31日までに診断されたATLの患者さん

【研究の概要】

本研究に参加する施設で診断されたATLの病態と診療実態について検討するための後方視的調査研究を実施し、過去の調査結果との比較検討も行います。

【研究の意義】

本邦のATLの病態と診療実態を明らかにし、本疾患の診療体制の整備に寄与することです。

【研究（調査）の方法・期間】

対象となる患者さんの診療録を用いて調査を行います。調査内容は既往歴、家族歴、検査結果、合併症等です。研究事務局において調査データを解析後、結果を公表されることとなります。研究期間は研究許可日から2020年3月31日までです。

【個人情報に関する配慮】

収集する個人情報は、既存カルテからの「対応表を提供しない連結可能匿名化」した情報{患者識別番号(カルテ番号でも可)、生年月日}です。これらの情報に対し、本研究独自の対応表をもちいて本研究独自の個別識別番号を付与して匿名化します。データ入力後の

対応表は鍵のかかる庫に 5 年間保管後、廃棄します。

【患者の利益と不利益】

この研究では治療介入を行いません。実地医療の結果を調べる後ろ向き観察研究であり、本研究に参加することによる患者さんの利益、不利益はともにありません。

研究の趣旨を御理解いただき、研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。
もし、本研究に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は担当医もしくは以下にご相談ください。

【お問い合わせ先】

〒874-8585 大分県別府市大字鶴見 4333 番地
大分県厚生連 鶴見病院 血液内科 佐分利益穂
電話番号（代表）：0977-23-7111